

収穫期が近づいています！

○収穫期が早まる可能性があります

4月の気温が高く推移したことから、生育は平年より早まっています。
特に、10月中に播種された圃場や肥料が不足している圃場、湿害が発生している圃場では平年より早く収穫適期を迎える可能性があります。
適期に作業ができるよう準備を行いましょう。

表 1 品種ごとの収穫適期（子実水分30%）予想

シロガネコムギ	ミナミノカオリ (三上地域)	びわほなみ
5/25～	5/24～	5/30～
農林 61 号	ミナミノカオリ (三上地域以外)	ファイバースノウ
5/31～	6/1～	5/31～

※播種時期や圃場条件によって生育に差があります。

※ 5 月 2 1 日から 2 4 日に採取した穂（または子実）水分等から予想しています。

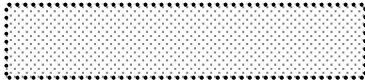
○収穫作業のポイント

1. 収穫は子実水分30%以下になってから開始する
2. 必要に応じて刈り分けを行う
例：赤かび病の発生が多い、遅れ穂が多い、倒伏の程度が大きい
3. 収穫後は速やかに乾燥施設に搬入する
4. 気象予報を確認して刈り遅れないよう計画的に収穫を進める
刈り遅れて降雨にあうと、容積重の低下、穂発芽や倒伏による品質低下を招く

収穫期前後の麦の水分量の推定によるコンバイン収穫適期の見分け方

- ① 穂を2～3本穂首からもぎ取る
- ② 切り取った穂を両手のひらで数回もむ→穂から麦とふすまが外れる
- ③ 麦粒の色、硬さ、断面を下の方で調べるとおよその水分量が推定でき、コンバインによる収穫適期が推定できる

水分 (%)	20	30	40
色 (背側)		褐色	黄褐色
色 (腹側)	褐色	褐色	黄褐色
硬さ (指の腹で)	つぶせない	押しつぶせる	ひねりつぶせる (糊状)
硬さ (爪の先で)	割りにくい なんとか割れる	少し硬い	容易に割れる
断面形状	固形状	硬い糊状	柔らかい糊状

 コンバイン収穫適期間

簡便法による収穫適期の見分け方